

平成23年度卒後2年目振り返り研修・事例発表会 -その2-



A3 西病棟

- ◆不穏のある患者との関わりを通して学んだこと Oさん
- ◆高齢者患者のQOLを考える
—食思低下のある認知症患者との関わりを通して— Sさん
- ◆経管栄養の患者への口腔ケアを通して学んだこと Hさん

事例発表はとても緊張しましたが、他の病棟の発表を聞く事で新たな学びを得る事ができました。今後もより良い看護を目指して、日々努力をしていきたいと思ひます。

先輩ナースより

「うちの2年目看護師3名は“事例発表をやり遂げました”と、企画からご指導して頂いた元師長（1月に定年退職）に伝えたいぐらいの内容でした。



A3 東病棟

- ◆糖尿病性網膜症の患者様と関わって
—喪失とグリーフワーク— Tさん
- ◆認知症高齢者とのコミュニケーション
—バリデーションを用いて— Nさん



まだ日々の業務に精一杯の中、事例発表がありとても不安でしたが、終えてみると一人の患者様と深く関わる事で、様々な事に気付く機会となりました。

発表はとても緊張しましたが、今回の学びを活かし、これからも頑張っていきたいと思ひます。

先輩ナースより

患者様の二転三転する訴えに、困惑しながらも、できる限り患者様の意思を尊重して、看護に取り組む姿に成長を感じました。

業務が終わった後での発表を聞いて頂き、ありがとうございました。これからも、皆で協力しながら頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

【発表は緊張しました～(><)】

